

③舒明天皇陵（じょめいてんのうりょう）・段ノ塚古墳（だんのづかこふん）



舒明天皇は、大化の改新（たいかのかいしん）を行った天智天皇（てんじてんのう）や、天武天皇（てんむてんのう）の父親にあたります。先代（せんだい）の推古天皇（すいこてんのう）がなくなったとき、後継ぎ（あとつぎ）が決まっていなかったために、次の天皇をだれにするか意見が分かれました。その中で天皇になったのが舒明天皇でした。舒明天皇は、最初（さいしょ）の遣唐使（けんとうし）を送り、また唐（とう）からも人が来ました。その結果（けっか）、聖徳太子（しょうとくたいし）がすすめた仏教文化（ぶっきょうぶんか）が広まりました。

舒明天皇陵は、八角形の古墳であり、全体の大きさは南北（なんぼく）で約（やく）80m、東西（とうざい）約 110m で、当時（とうじ）としては最大級（さいだいきゅう）の規模（きぼ）です。

クイズの答え 110メートル